

教育目標 「進んで学ぼう」「思いやりの心を持とう」「理想の実現に努めよう」

学校だより

立川市立立川第二中学校

校長 加藤 隆司

〒190-0012

東京都立川市曙町 3-29-46

TEL 042(523)4338~9

042(523)2626 (1組)

FAX 042(529)1008



# あけぼの

第3号 平成30年(2018年)6月1日 発行

## 運動会の姿から

校長 加藤隆司

5月19日(土)に運動会を開催しましたところ、多数の保護者・地域の皆様にご来校いただき子供たちに大きな励ましをいただきました。大変ありがとうございました。来校者の人数は、受付をお通りいただいた方だけでもおよそ1000名に上りました。地域・保護者の方々より多くの期待と関心をいただいていることが、子供たちにも伝わったと思います。暑い中でしたが本当にありがとうございました。

準備期間も二週間と短い中で雨天が多く、校庭のぬかるみなども影響して十分に練習ができないままの当日となりました。そのため、段取りがうまくいかず、観客の皆さんをお待たせする場面もありました。特に結果発表では訂正発表もあり、子供たちの気持ちに水を差してしまいました。次年度に向けて改善を参ります。

しかし、そのような練習時間の不足を補うかのような子供たちのがんばりが見られました。多くのご来賓からきびきびと団結して行動する姿、最後まであきらめない姿、懸命に応援する姿に「感動した」「手に汗握った」などのお褒めの言葉をいただきました。

私は、少ない練習時間の中で、クラスの中での団結を高め、果敢に挑んでいった生徒の姿を誇りに思います。練習状況を見れば、大縄跳びでも、全員リレーであっても自分たちの力はどれくらいかということは感じていたと思います。しかし、他クラスの出来栄や足の速さを気にすることなく「本番には何かある」「きっと自分たちが勝てるはず」「やってきたことを全部出し切ろう」と果敢に挑み、敗北が濃厚になっても最後まで力を出し切ろうとするその姿に大人は感動をもらうのだと改めて思います。真剣に挑む姿は青春期的特権です。心に迫るものがあります。昨年度はいろいろとご心配をおかけしたことがあったと聞いています



開会式 ラジオ体操 リレー ムカデ 閉会式 実行委員

